



■ 視界 270°の眺望

北端からは、比叡山、六甲山、淡路島、南河内まで見渡せます。



■ 飯盛山史蹟碑

1924年(大正13)、旧制四條畷中学校校友会により建てられました。



■ 堀切 写真・文:中井均
北方防衛の要として構えられた御体塚郭の北側には巨大な堀切を設け、尾根を切断しています。

大東市

四條畷市



■ 御体塚
三好長慶は飯盛城で死去しました。その死は外部に秘せられ、この岩場に埋葬されたと伝わっています。周辺は石垣で固められています。



■ 防空監視所跡
山頂部には戦時中に防空監視所が設けられ、現在もその一部が残っています。



■ 飯盛城址石碑
山頂には、飯盛城址の石碑が建てられています。



■ 千畳敷に至る虎口 文:中井均
野崎方面からの登城口となる南丸には、石垣で構えられた虎口があります。千畳敷は城内最大の面積を有する曲輪で、居住施設が建てられていたと考えられます。



■ 楠木正行像
飯盛山麓の四條畷合戦で戦死した、楠正行(小楠公)の像が建てられています。



■ 山頂からの眺望
山頂の高櫓郭からは、大阪平野を一望できます。好天時には明石大橋や淡路島、四国まで望む事ができます。



■ 堀切と土橋 写真・文:中井均
高櫓郭と千畳敷の間には深い堀切が設けられ、中央には土橋が架けられています。

ハイキングコース

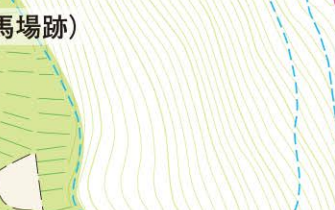
- 城域 飯盛城の範囲を示しています。
- 曲輪・削平地 城内は郭(くるわ)と呼ばれる空間で区切られ、軍事・政治・居住の区域が分けられています。
- 空堀・堀切 攻めて来る敵の移動を制限・遮断する為に各所に堀が設けられています。
- 石垣・岩場 飯盛山は岩山のため、それを削ったり、石垣を組んだりして堅固さをアピールしています。
- 土塁 土で固めた城壁のことで、土居とも呼ばれます。



■ 東側尾根筋の石垣 写真・文:中井均
本郭東側の階段状に構えられた曲輪群の石垣は幾重にも重なり、その姿は圧巻です。
※ご注意
東尾根の石垣群は、登山道がなく危険ですので、立ち入らないでください。



■ 本郭東側の石垣 写真・文:中井均
本郭の周囲は石垣によって築かれており、なかでも東側には多くの石垣が残されています。



■ 伝馬場跡に建つ楠公寺
馬場と伝わる広い郭跡内に、1950年(昭和25)に建立された楠公寺があります。

野至大東市立青少年
外活動センター

敵状豎堀